

# 4・10平和センター北信越ブロック 沖縄連帯キャラバン

**4月10日(水) 18:30~ 高岡商工ビル 4階**

安倍首相は、1952年にサンフランシスコ講和条約が発効した4月28日を「主権回復の日」として政府主催の祝賀行事を行うことを発表しました。沖縄県民は、この4月28日を「屈辱の日」と呼んでいます。現在でも在日米軍基地の74%が集中する沖縄においては、基地問題の解決なしに「主権回復」はありえません。沖縄を切り捨てての「主権回復の日」の祝賀行事は、沖縄県民の反発をさらに大きくするものです。

一方で、普天間基地配備のオスプレイが米軍岩国基地より四国上空において「低空飛行訓練および夜間飛行訓練を実施しました。オスプレイは開発段階から多くの事故を起こしています。日本国内での米軍機墜落事件は、これまで250件以上にのぼり、ヘリコプターの墜落事故は1073年以降20回を超えています。オスプレイが墜落しないと誰もが断言できません。

オスプレイの全国展開がすすみ、日本全土が米軍基地化していく現在、この問題の共有化を図り日本国内のすべての地域から、「もう米軍は日本にはいない」の声をあげるべく、今集会を開催します。年度当初の忙しい時期ではありますが、多くの皆さまの参加をお願いいたします。

## 「オスプレイ配備と米軍基地問題を考える」

**講師 安次富 浩 (あしとみ ひろし)**



### プロフィール

1946年6月 東京都墨田区で生まれる  
1963年10月 父の故郷金武町に移転  
1966年3月 興南高校(二期生)卒業  
1970年3月 琉球大学法文学部卒業  
1972年7月 沖縄県庁中部福祉事務所採用  
2007年3月 県庁定年退職

県職員在任中は福祉、保健、医療、渉外労務分野を歴任する。労働分野では、県職労、自治労県本部執行委員(北部総支部常任委員長)を歴任する。市民運動に関しては、一坪反戦地主会設立に参加し、同北部ブロックの代表幹事を務める。名護市民投票(97年)では、「ヘリポートいらぬ名護市民の会」事務局長就任。2000年にヘリ基地反対協議会の共同代表に就任し、現在に至る。

主催 富山県平和運動センター／社民党富山県連合  
(平和センター高岡ブロック／社民党高岡総支部)